
受信メール: 「運用」についての議論について

委員の皆様

委員の■■■■です。

第3回会議ではお疲れさまでした。最後の■■■■さんの発言に関して、関連する資料を川崎市のホームページで見つけたので、すでに企画課の方々はご存じかもしれませんが、皆様にも川崎市のホームページをごらんになることをお勧めします。

というのは、川崎市は「かわさき自治マガジン」という「メールマガジン」を希望者に配信しています。条件としてはその他の川崎市のメールマガジンの配信を同時に1つ以上申し込まないといけないのですが。ですので、私のアドレスに川崎市の天気予報が入ってきます。

私がこの30号のメールマガジンで注目したのは、条文に沿って市が何をしているのかが一覧になっている部分です。これが■■■■さんの発言が示唆するものかなと思いましたが、お知らせします。

たしかに私や■■■■さんがいうようにまだまだ具体的な指標の話にはならず、まずはこのような資料を企画課でだしていただくことが重要かと思えます。お仕事が増えて大変でしょうが。そのうえで推進する上で何か足りなくて、今からやるべき優先順序は何かを検討するのが順序かなと思っています。

ちなみに川崎市の委員の一人の「大下勝巳さん」は以前、越谷で「おじさん変身講座」に講師として来ていただいた方です。

その後、「おやじをまきこんだまちづくり」(宮前区)が認められて「区長」になったらしいです。どうやら、1期で終わったらしいのですが、今度は「自治基本条例の委員」になっていました。

そんな縁もあり、私は川崎の委員会をときどきチェックしています。